

スポーツやろう！

登坂さん・岩渕さん訪問

府立中丹支援学校（福知山市私市）を20日、女子レスリングのオリンピック金メダリストの登坂絵莉さん（30）とサッカー女子元日本代表の岩渕真奈さん（31）が訪れた。「スポーツやろうぜっ！」をテーマに子どもたちと交流。2人は「スポーツには応援し合うなど一緒に頑張る楽しさがある」「障害の有無に関係なく、成功体験をして一緒に盛り上がるのができた」と語った。【庭田学】

レスリング・サッカー 挑戦し子どもたち笑顔

登坂さんが代表理事、岩渕さんが理事を務める一般社団法人スマイルコンパスの活動で来校。同団体はスポーツの楽しさを子どもたちに知ってもらうプロジェクトを展開する。

小学部児童が待ち受ける体育館に登坂さんは男性教員をかついで、岩渕さんはサッカーボールを蹴りながら登場。2人の服からリボンを取るゲーム「ピックレスリング」や、2人がゴールキーパーになったサッカーのシュートに挑

中丹支援学校

中丹支援学校の中学生たちと給食を
食べながら談笑した登坂絵莉さん



中丹支援学校の子もたちとスポーツなどで交流した
岩渕真奈さん（右）と登坂絵莉さん（中央）



いずれも福知山市私市で

中丹支援学校の中学生たちと給食を
食べながら談笑した岩渕真奈さん



戦した子どもたちは、ガッツポーズをしたり、2人とハイタッチをしたりして笑顔いっぱいだった。高等部では、登坂さんがボッチャを、岩渕さんがサッカーをして交流。中学部では生徒たちと一緒に給食を食べて談笑した。

昼休みの校内放送番組「生徒会ラジオ」にもゲスト出演。スポーツの魅力を問われた登坂さんは「勝ち負け以外に、できなかったことができるようになるなど、自分自身の成長を感じられる」、岩渕さんは「チームメイトと協力して努力し、勝てた時のうれしさ、負けた時の悔しいけれどやり切った気持ちをサッカーを通して学べた」と答えていた。

福知山、綾部両市の児童・生徒が通う中丹支援学校は、小学部55人、中学部34人、高等部61人。

【庭田学】